

# CASBEE<sup>®</sup> - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)高槻市・シャーマン赤大路P	階数	地上4F
建設地	大阪府高槻市赤大路町201番2,204	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用地域,準防火	平均居住人員	80人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年5月 予定	評価の実施日	2018年11月13日
敷地面積	1,333 m <sup>2</sup>	作成者	辻内 源太郎
建築面積	684 m <sup>2</sup>	確認日	2018年11月14日
延床面積	2,519 m <sup>2</sup>	確認者	辻内 源太郎



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆☆ 100%超: ☆☆☆

①参照値 100%  
②建築物の取組み 73%  
③上記+②以外の 73%  
④上記+ 73%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.0  
Q2 サービス性能: 2.9  
Q3 室外環境(敷地内): 3.0  
LR1 エネルギー: 4.1  
LR2 資源・マテリアル: 2.6  
LR3 敷地外環境: 3.3

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** **Qのスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.0

**LR 環境負荷低減性** **LRのスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>		<b>その他</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●建物は道路からセットバックして配置。セットバックした沿道部は積極的な緑化に努め、街並みとの調和を図ると共に、周辺環境の向上も目指しています。</li> <li>●また、メインアプローチ部は自然石を中心として仕上げ材で設え、長年に渡って魅力ある景観となるように配慮しています。</li> </ul>		特に無し
<b>Q1 室内環境</b>	<b>Q2 サービス性能</b>	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●自然換気性能に配慮した開口計画としている。</li> <li>●各住戸前への高木植栽・緑化により、日射遮蔽対策、蓄熱対策としている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●光ケーブル、WiFi、メタルケーブルにより通信手段の多様化を図っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●沿道部の緑化により、室外環境の向上に配慮している。</li> </ul>
<b>LR1 エネルギー</b>	<b>LR2 資源・マテリアル</b>	<b>LR3 敷地外環境</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●照明は、すべてLEDランプとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●躯体と仕上材を容易に分離可能な工法を採用し、資源の再利用に配慮している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日影、風向風速データを事前に確認するなど、敷地外環境への配慮を行っている。</li> </ul>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H30-0105

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)高槻市・シャーマゾン赤大路PJ 新築工事						
	建設地	大阪府高槻市赤大路町201番2、204番1の一部、205番2、206番1、206番4及び209番1						
	用途/区分	集合住宅						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B+	
①	CO2削減						4	
②	みどり・ヒート アイランド対策						3	
③	建物の断熱性						4	
④	エネルギー削減						5	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—
	エネルギー消費量の報告						対象外	
【評価項目】								
	項目	評価内容					スコア	評価
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価					4.0	4
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価					3.0	3
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価					3.0	
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価					3.0	
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価					4.0	4
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価					5.0	5
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価					2.0	—
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。					報告する 報告しない	—
その他								
		技術の名称				考慮事項		
	先進的技術の導入							
	特に配慮した事項							